

単 独

2026年度施行

見積用

町道清掃作業委託 実施設計書

参考資料

本資料は、入札額を算定する際に参考とする資料であり、契約上の制約を有するものではない。

芽室町

積算情報

設計書番号	26-18-H2-0094-0	設計者名	
出張所名	芽室町		
適用単価	一般土木		
入札日(開札日)	2026年 4月28日		
歩掛適用年月	2026年 4月10日		
単価適用年月	2026年 4月10日		
適用単価 地区	生コン	K01:帯広市・音更町・芽室町・中札内村・更別村・幕別町・池田町・豊頃の一部	
	合材	K01:帯広市、音更町、芽室町、清水町、土幌町、幕別町、池田町、中札内村、更別村、山岳部除く新得町と鹿追町、豊頃町一部	
	石材	K05:帯広市・音更町・芽室町・幕別町・池田町・中札内村・更別村・豊頃町の一部・土幌町の一部	
	港湾石材		
	燃料	K00:帯広建設管理部	
適用工種	工種名称なし		

積算時想定工事期間	2026年 5月 1日 ~ 2026年 9月 9日 (132日)		
工期の設定	通常工期	実施工期: 132日	完成期限: 2026年 9月 9日
冬期労務補正	2026年 5月 ~ 2026年 9月	冬期労務補正: なし	時間的制約: 時間的制約無し

2026/04/13 16:56:42

業 務 設 計 説 明 書

- | | | | | |
|---|--------|---------------|---------|--|
| 1 | 委託業務名 | 町道清掃作業委託 | | |
| 2 | 委託業務概要 | 道路清掃工 | | |
| | | 路面清掃（機械） | 35.5 km | |
| | | 柵清掃 | 927箇所 | |
| 3 | 委託業務場所 | 芽室町郊外地一円 | | |
| 4 | 期 間 | 自 令和 8年 5月 1日 | | |
| | | 至 令和 8年 9月 9日 | | |

特記仕様書

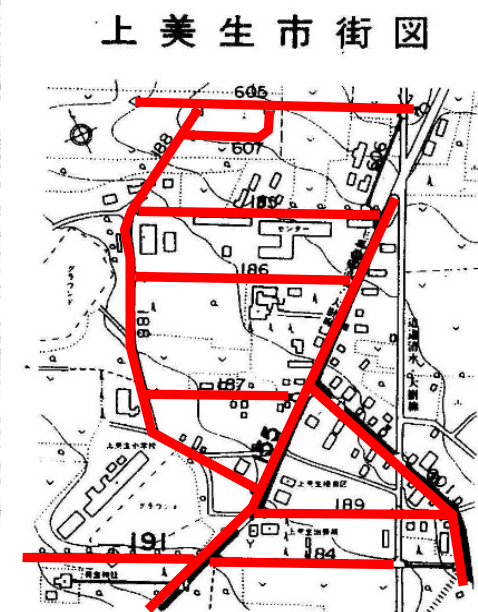
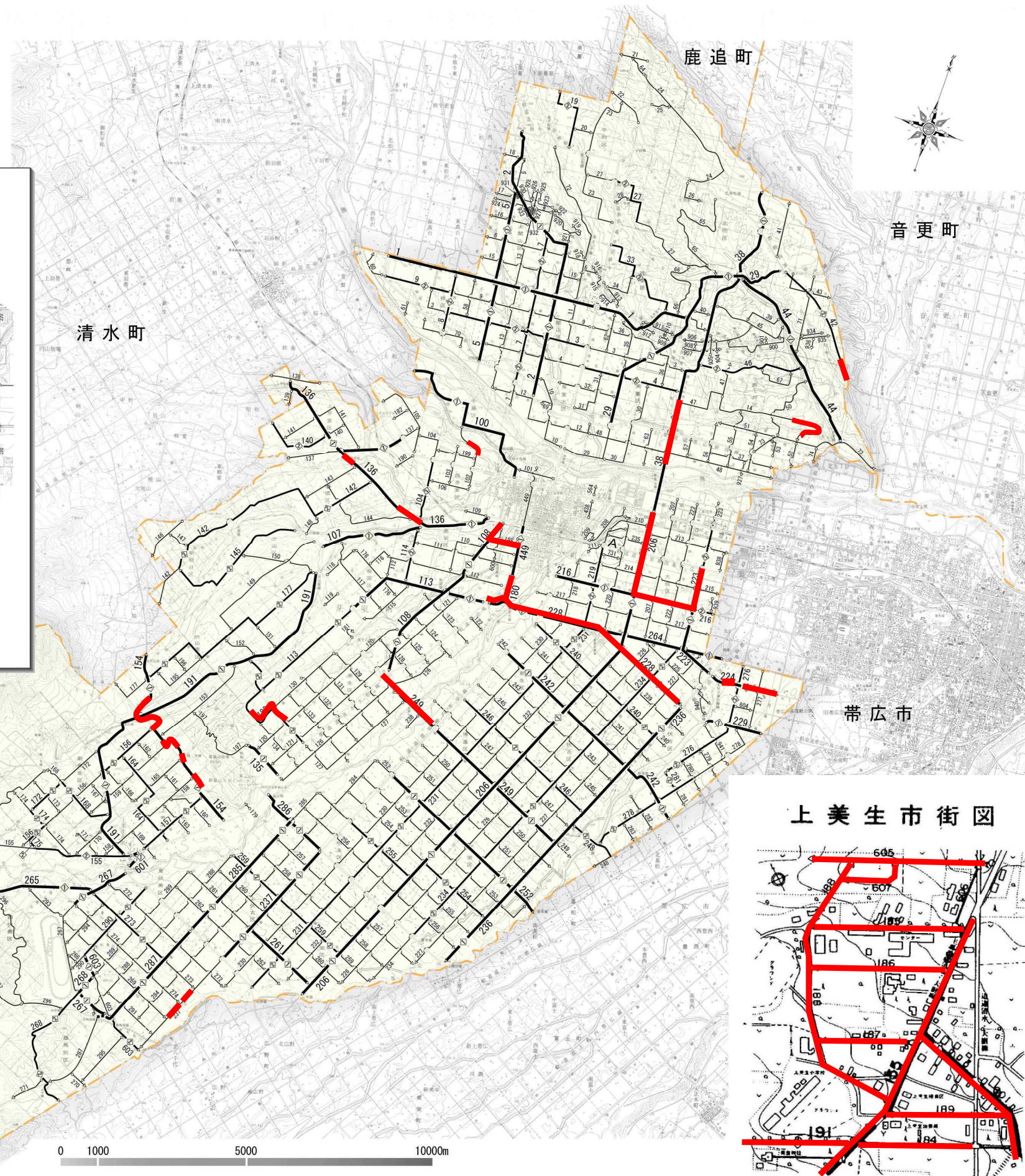
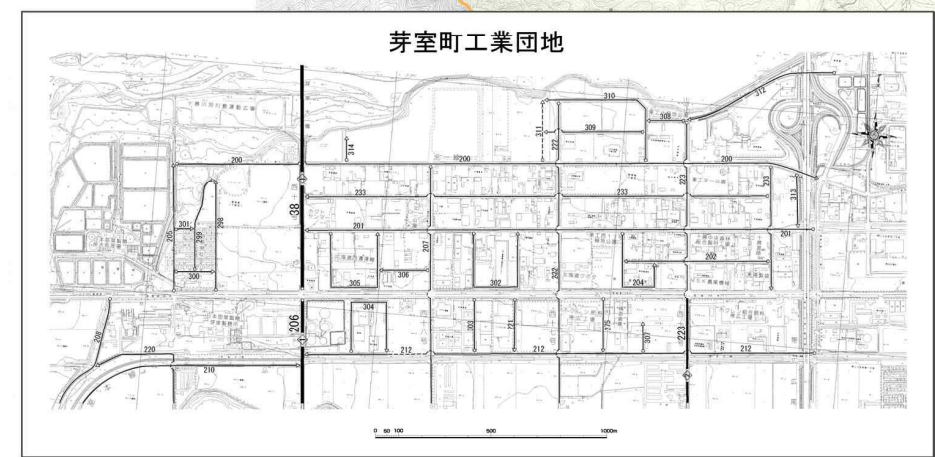
- 01 共通仕様書
当該工事は、『北海道建設部土木工事共通仕様書』（以下「土木工事共通仕様書」という。）に基づき施工すること。
- 02 全体工期と余裕期間の終期
当該工事の全体工期は132日間としている。なお、実工事期間は、休日日数・降雨日数等を見込み令和8年5月1日から令和8年9月9日までの間とする。
また、令和8年9月9日までは余裕期間としているため、工事内容に応じて現場作業の集中を緩和調整するなど計画的な工事施工を行うこと。
- 03 土木工事積算基準等
1 当該工事の設計図書は、芽室町が制定した次の積算要領に基づき作成している。
（1）一般土木工事
芽室町土木関係工事等積算要領
2 当該工事の設計図書は、北海道建設部が制定した次の積算基準等に基づき作成している。
（1）一般土木工事
北海道建設部土木工事積算基準
北海道建設部土木工事工種体系化の手引き
北海道建設部土木工事数量算出要領
- 04 交通誘導警備員の資格及び配置
当該工事は、市街地及び公安委員会が認定する検定合格警備員の配置を必要とする路線に係る工事現場であるため、交通誘導警備員は、警備業法による警備員とすること。
なお、警備員は延10人を予定しているが、警察等の協議により変更が生じた場合には、工事監督員と協議すること。
- 05 路面清掃工
1 本業務は、地域住民及び通行者の生活環境を良好に保つため、設計図書で指定された路線の車道部に堆積した汚泥等を清掃し、きれいな状態にしなければならない。
2 路面清掃車等にて路面の清掃及び人力等による歩道部の掃き出しを行い清掃しなければならない。
3 路面清掃に当たっては、汚泥等が雨水樹等に入り込まないように収集しなければならない。
4 工事等により清掃路線を明らかに汚している場合は、速やかに業務担当者に報告しなければならない。
- 06 排水施設清掃工
1 本業務は、地域住民及び通行者の生活環境を良好に保つため、設計図書で指定された路線の雨水樹内に堆積した汚泥等を清掃し、きれいな状態にしなければならない。
2 側溝清掃車にて雨水樹の清掃を行わなければならない。
3 排水施設清掃工の清掃により発生した汚泥等は車道や歩道に飛散させてはならない。
4 作業に伴い蓋等を取り外した場合は、作業終了後速やかにがたつき等が生じない様完全に据付なければならない。

- 07 産業廃棄物処理
- 1 各業務により発生した清掃物は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」等により、適正に処理するとともに廃棄物管理票（マニフェスト）を交付し適正に管理しなければならない。
 - 2 本業務には清掃物の最終処分に関する事項は含まれていないことから、着手後に業務担当員と処分方法については協議とする。
- 08 作業工程及び数量
- 1 各業務の作業工程表を作成し、実施予定順序及び実施日等を業務担当者と協議しなければならない。また変更がある場合は、速やかに報告しなければならない。
 - 2 実施実績については、任意の調書及び路線図に記載し、必要の都度、報告しなければならない。
- 09 提出図書
- 1 提出図書は下記の通りとし、遅滞なく提出しなければならない。

名称	部数	備考
着手届	1	契約後速やかに
工程表	1	契約後速やかに
委託業務監督届	1	契約後速やかに
完了届	1	完了後速やかに
委託業務完了報告書	1	完了後速やかに
旬報		
廃棄物管理票		
廃棄物処理等に関する許可証の写し 出来形図及び出来形数量調書		
作業写真		・撮影頻度は各作業1箇所以上 ・清掃物の堆積状況は特に撮影すること
その他	・その他業務担当員が求めたもの	

令和8年度 町道清掃作業委託

芽室町 認定路線網図



工事概要一覧表

事業種別	工事箇所	水系・路河川名	橋梁名等
道路清掃	芽室町 郊外地一円		

費 目	本工事費	町道清掃作業委託

工 事 概 要	No	当 初	変 更
	1	路面清掃（機械）ブラシ式 35.5km	
	2	柵清掃 927箇所	
	3	交通誘導警備員 B 交代要員なし 10人日	
	4		
	5		
	6		
	7		

諸経費情報

	I C T 補正	しない
	週休 2 日制の補正	しない
共通仮設費	主たる工種	9 9 : 工種名称なし
	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	除雪工事補正	補正無し
現場環境改善費	計上の有無	しない
	市街地補正	市街地以外
現場管理費	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	緊急工事補正	しない
	砂防・地滑り工事補正	しない
工期延長等に伴う現場維持費	計上の有無	しない
	施工地域補正	補正無し (地方部 施工場所が一般交通等の影響を受けない場合)
	工期延長等日数	0日
	延長期間最終日の基準年月	2026/04
一般管理費等	財団法人等の補正	しない
	前払金割合による補正	3 5 % を超えるもの
	契約保証に係る補正	

工 事 費 総 括 表

費 目	請 工 事 費 (消費税等を含む)	工 事 価 格 (消費税等を含まない)	消 費 税 等 相 当 額	適 用
工事費				
本工事				
附带工事費				
測量及び試験費				
用地費及び補償費				
機械器具費				
管繕費				
工事雑費				
応急工事費				
請負対象額				

注：上段は現設計

下段は設計変更

設計内訳書

工事名	町道清掃作業委託	当 初	事業区分			主たる工種	工種名称なし	
			道路維持・修繕	道路維持管理業務	金額		施工地域	補正無し
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要
道路維持管理業務		式	1					
道路清掃工		式	1					
路面清掃工		式	1					
路面清掃(機械)	ブラシ式	km	35.5					単-1号
排水施設清掃工		式	1					
柵清掃		箇所	927					単-2号
仮設工		式	1					
交通管理工		式	1					
交通誘導警備員		人日	10					単-3号
直接工事費		式	1					
共通仮設		式	1					
共通仮設費(率計上)		式	1					

設計内訳書

工事名	町道清掃作業委託			当 初		事業区分		主たる工種		工種名称なし	
				工事区分		道路維持・修繕		工事区分		共通仮設費	
工事区分・工種・種別・細別			規格	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要	
純工事費				式	1						
現場管理費				式	1						
工事原価				式	1						
一般管理費等				式	1						
工事価格				式	1						
消費税相当額				式	1						
工事費計				式	1						

工場管理費

1	間接労務費対象額 管理費区分7		
2	間接労務費率		
3	間接労務費計上額		
4	工場管理費 工場純工事費		
5	非対象額計 (-)		管理費区分5 , 9
6	工場管理費対象額		
7	工場管理費率		
8	工場管理費計上額		

共通仮設費

1	主たる工種 単独 (当該工事)	工種名称なし	
2	主たる工種 合算工事		
3	対象工事費		
4	直接工事費		
5	準備費 (処分費)		
6	事業損失防止施設費		
7	対象工事費に含まれる処分費 単独 (追加工事)		
8	現工事		
9	合算工事		
10	非対象額計 (-)		
11	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
12	管理費区分 2 , 7		工場原価
13	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
14	管理費区分 9		間接費非対象額
15	管理費区分 T		全処分費のうち 3 % または 3 0 0 0 万円を超える額
16	対象額支給品 (+)		
17	無償貸付機械評価額 (+)		
18	共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	合算工事		
21	処分費等を除く共通仮設費対象額 単独 (追加工事)		調整工事入力で使用
22	現工事		
23	合算工事		
24	共通仮設費 (率分) 率 (補正前) 単独 (追加工事)		指定有り
25	現工事		
26	合算工事		
27	施工地域等補正 単独 (追加工事)		*補正係数を乗じる
28	現工事		
29	共通仮設費 (率分) 率 (補正後)		
30	計上額 単独 (追加工事)		
31	現工事		
32	合算工事		
33	調整工事計上額		

共通仮設費

34	現場環境改善費対象工事費		
35	直接工事費		
36	非対象額計 (-)		
37	管理費区分 1		橋梁、P C 桁、門扉、ポンプ等購入費
38	管理費区分 2 , 7		工場原価
39	管理費区分 5		一般管理費等のみ対象額
40	管理費区分 9		間接費非対象額
41	管理費区分 T		
42	対象額支給品 (+)		
43	無償貸付機械評価額 (+)		
44	現場環境改善費対象額 (P i) 単独 (追加工事)		
45	現工事		
46	合算工事		
47	現場環境改善費 率 (補正前) 単独 (追加工事)		
48	現工事		
49	合算工事		
50	施工地域等補正 単独 (追加工事)		
51	現工事		
52	現場環境改善費 率 (補正後)		
53	計上額 単独 (追加工事)		
54	現工事		
55	合算工事		
56	調整工事計上額		
57	共通仮設費 (積上分)		
58	運搬費		
59	準備費・仮設費		
60	事業損失防止施設費		
61	安全費		
62	役務費		
63	技術管理費		
64	営繕費		
65	現場環境改善費		
66	共通仮設費計		

現場管理費

1	主たる工種	工種名称なし	
2	単独（追加工事）純工事費		
3	単独（追加工事）直接工事費		
4	単独（追加工事）共通仮設費		
5	非対象額計（-）		
6	管理費区分2, 7		工場原価
7	管理費区分5		一般管理費等のみ対象額
8	管理費区分9		間接費非対象額
9	管理費区分T		全処分費のうち3%または3000万円を超える額
10	対象額支給品（+）		
11	無償貸付機械評価額（+）		
12	現場管理費対象純工事費 単独（追加工事）		
13	現工事		
14	合算工事		
15	処分費等を除く 現場管理費対象純工事費		調整工事入力で使用
16	現工事		
17	合算工事		
18	率（補正前） 単独（追加工事）		指定有り
19	現工事		
20	合算工事		
21	施工地域等補正 単独（追加工事）		*補正係数を乗じる
22	現工事		
23	施工時期補正		
24	緊急工事補正		
25	真夏日補正		
26	砂防・地すべり補正 単独（追加工事）		
27	現工事		
28	率（補正後）		
29	計上額 単独（追加工事）		
30	現工事		
31	合算工事		
32	調整工事計上額		

一般管理費等

事務所名 芽室町環境土木課

工事番号

第 回変更

発注年月

契約区分

主工種

工種名称なし

1	工事原価		
2	純工事費		
3	現場管理費		
4	工期延長等に伴う現場維持費		
5	工場製作原価		
6	非対象額計 (-)		
7	管理費区分 9		支給品を除く間接費非対象額
8	管理費区分 T		全処分費のうち 3% または 3000万円を超える額
9	一般管理費等対象工事原価 単独 (追加工事)		
10	現工事		
11	合算工事		
12	処分費等を除く 一般管理費等対象工事原価		調整工事入力で使用
13	現工事		
14	合算工事		
15	率 (補正前) 単独 (追加工事)		指定有り
16	現工事		
17	合算工事		
18	前払金支出割合による補正係数 単独 (追加工事)		
19	現工事		
20	財団法人等による補正係数 単独 (追加工事)		
21	現工事		
22	契約保証に係る一般管理費等対象工事原価 (当初設計)		
23	契約保証に係る補正值 単独 (追加工事)		
24	一般管理費等 率 (補正後)		
25	計上額 単独 (追加工事)		
26	現工事		
27	合算工事		
28	調整工事計上額		

処 分 費 等 指 定 行 一 覧 表

細別名称	規格	単位	-	-	-
処分費対象名称	処分費対象規格	単位	数量	単価	金額

表示されている数量・単価・金額は入力参考値

処分費内諸経費対象額・算出根拠（一般管理費等算出用通常設計書）

P：共通仮設費対象額（処分費算出用） <small>（直接工事費計＋支給品＋事業損失防止施設費＋無償貸付機械等評価額＋共通仮設費対象外額＋その他対象額）</small>	
W：処分費等の占める割合 $W = S / (P + Q)$	
S t：Wが3%相当の処分費等の価格（W > 3%の場合） $S t = (P + Q) \times 3\%$	

S：処分費等の価格	Pに含まれる処分費等	Q：準備費に含まれる処分費等

処分費内諸経費対象額・算出区分

算出区分	算出条件	算出根拠
A	「W 3%」かつ「S 30,000,000」のとき	処分費等（S）の全額を率計算の対象とする
B	「W 3%」かつ「S > 30,000,000」のとき	処分費等の率計算の対象は3千万円とする
C	「W > 3%」のとき	（S t）を率計算の対象とする。ただし、対象となる金額は3千万円を上限とする

算出区分	処分費に占める諸経費対象額	処分費に占める諸経費対象外額

内訳書<データ無し>

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減	摘要

上段から 既契約数量 / 出来高数量 / 出来高累計 / 前回残工事 / 今回残工事

1次単価表

単-1号

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路面清掃(機械)	ブラシ式	km	1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要
路面清掃(機械清掃工)	路面清掃車機種 = ブラシ式 リヤダンプ2.5m3 級: 清掃車、ブラシ保有区分 = 清掃車持込 ブラシ持込 ブラシ式: 路面清掃車運転時間 (T1/L)(実数) = 0.794時間/km: 散水車 機種 = 散水車なし: 機械供用日当り運転時間 t = 標準:	km	1			WB432310 管理費区分 無 単-4号
計						
単価						

1次単価表

単-2号

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	箇所	数量	単価	金額	単価
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
集水桝清掃工 (単独作業)	側溝清掃車1個当り運転時間 (実数 = 0.036h/ 個 : 側溝清掃車機種 = プロワ式ホッパ容量4. 5 ~ 5.0m3 : 機械使用区分 = 持込 : 機械供用日 当り運転時間 (t) = 標準 :	個	1			WB433610 管理費区分 無 単-5号
計						
単価						

1次単価表

単-3号

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
交通誘導警備員		人日	1			WB010212 管理費区分 無 単-6号
計						
単価						

参考資料(1)

単-4号

WB432310

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
路面清掃(機械清掃工)	ブラシ式 リヤダンプ2.5m3級 清掃車持込 ブラシ持込 ブラシ式 0.794時間/km散水車なし 標準	km	100			
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	9.341			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	14.012			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
路面清掃車運転	路面清掃車機種 = ブラシ式リヤダンプ2.5m3 級 : 機械供用日当り運転時間 t = 標準 : 路面 清掃車使用区分 = 持込 :	時間	79.4			WK430310 管理費区分 無 単-7号 Z1
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に19%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-5号

WB433610

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
集水桝清掃工(単独作業)	0.036h/個 プロワ式ホッパ容量4.5~5.0m3 持込 標準	個			1,000	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	4.431			R0125 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	19.385			R0102 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
側溝清掃車(プロワ式)運転	側溝清掃車機種 = プロワ式ホッパ容量4.5~5.0m3 : 側溝清掃車使用区分 = 持込 : 機械供用日当り運転時間(t) = 標準 :	時間	36			WK430600 管理費区分 無 単-8号 Z1
諸雑費(率+まるめ)	Z1の合計金額に2%を乗じた金額を算出する。	式	1			ZS8000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(1)

単-6号

WB010212

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	人日	数量	単価	金額	単価
交通誘導警備員 B				1			
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.907	人	1			R0804 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

参考資料(2)

単-7号

WK430310

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
路面清掃車運転						
規格	ブラシ式リヤダンプ2.5m3級 標準 持込				1	
名称	規格 / 条件	単位	数量	単価	金額	摘要
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	人	0.15			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1
助手	割増対象賃金比 0.842	人	0.15			R0109 管理費区分 無 道建設部策定単価 Z1
軽油	ミニローリー渡し	L	13			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
路面清掃車 [ブラシ・四輪式]	ホッパ容量 2.5 ~ 3.1 m ³	時間	1			M001101006 管理費区分 無 刊行物単価 Z1
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1
計						
単価						

参考資料(2)

単-8号

WK430600

単価適用年月	20260410
歩掛適用年月	20260410
労務調整-超過-規制	1.000-00000020

名称	規格	単位	時間	数量	単価	金額	単価
側溝清掃車(ブロウ式)運転	ブロウ式ホッパ容量4.5~5.0m3 持込 標準			1			
名称	規格/条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
運転手(一般)	割増対象賃金比 0.813	人	0.15			R0115 管理費区分 無 二省労務単価 Z1	
軽油	ミニローリー渡し	L	9.7			Z006702002 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
側溝清掃車[ロータリブロー式]	ホッパ容量 4.5~5.0m3	時間	1			M007500133 管理費区分 無 刊行物単価 Z1	
諸雑費(まるめ)		式	1			ZS3000004 管理費区分 無 ZZ1	
計							
単価							

集計リスト（機械損料）

コード	工事名	町道清掃作業委託	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	機械損料			
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
M001101006	路面清掃車 [ブラシ・四輪式]	ホツパ容量 2.5 ~ 3.1 m ³	時間	28.186			刊行物単価	
M007500133	側溝清掃車 [ロータリプロア式]	ホツパ容量 4.5 ~ 5.0 m ³	時間	33.371			刊行物単価	

集計リスト（労務）

コード	工事名	町道清掃作業委託	当 初	工事区分	道路維持・修繕			
				集計区分	労務	単価	金額	摘要
コード	名称	規格	単位	数量	単価	金額	摘要	
R0125	土木一般世話役	割増対象賃金比 0.753	人	7.423			二省労務単価	
R0102	普通作業員	割増対象賃金比 0.842	人	22.944			二省労務単価	
R0115	運転手（一般）	割増対象賃金比 0.813	人	9.233			二省労務単価	
R0109	助手	割増対象賃金比 0.842	人	4.228			道建設部策定単価	
R0804	交通誘導警備員 B	割増対象賃金比 0.907	人	10			二省労務単価	

令和8年度施工 郊外地道路等清掃作業委託業務

路線番号	路線名	実延長(m)	樹	清掃延長	清掃位置	備考
38	河北西十九号線	9,661.19	65	2,282	SP1220.00-3047.60	
206	伏古六線	16,261.91	11	2,207	SP0.00-2207.94	
228	美生北伏古線	6,221.38	208	7,220	SP0.00-6263.12	
237	上伏古十線	7,202.49	毎年 12	232	SP5013.16-5129.31	
237	上伏古十線	7,202.49	毎年 30	505	SP5655.72-6145.86	
249	伏古五号線	6,595.22	85	2,154	SP0.00-1972.08	
154	上美生十六号線	6,210.60	毎年 42	2,360	SP936.00-3125.00、SP3708.91-4509.8	
155	西上美生線	4207.31	57	1,600	SP0.00-4207.31	
184	上美生南通り	220.59	12	360	SP0.00-180.00	
185	上美生北三条通り	223.30	14	447	SP0.00-223.30	
186	上美生北二条通り	199.09	11	398	SP0.00-199.09	
187	上美生北一条通り	135.91	16	272	SP0.00-135.91	
188	上美生西本通り	457.75	33	916	SP0.00-457.75	
189	上美生南二条通り	163.40	7	256	SP0.00-163.40	
601	上美生本通	564.38	16	781	SP0.00-564.38	
605	上美生北四条通	299.90	30	600	SP0.00-299.90	
607	上美生やまなみ通	131.63	4	263	SP0.00-131.63	
183	美生十一号線	4018.33	毎年 35	1,584	SP1221.53-2014.00	
191	洪山上美生線	11257.16	5	186	SP11099.18-11285.47	
136	芽室御影線	7,599.20	毎年 16	669	SP2538.00-2814.47	
136	芽室御影線	7,599.20	毎年 49	916	SP4586.07-5228.47	
223	東芽室西十六号線	4901.46	55	914	SP1863.53-2777.42	
108	芽室美生線	5278.74	45	1,217	SP0.00-608.81	R, L両側
102	中島西芽室線	1914.42	10	1,608	SP143.64-1003.07	R, L両側
224	北伏古東七線	1814.10	30	1,316	SP371.03-1818.73	
42	光勇線	3514.91	2	700	SP2831.61-3531.41	
180	芽室西二十五号線	761.52	15	628	SP184.63-812.5	
216	大成南四線	4418.08	0	1,661	SP2229.75-3890.47	
198	高岩南三線	767.89	12	773	SP8-781.19	
14	西土狩線	3870.64	0	439	SP3196.38-3635.78	
		123,674.19	927	35,464		

清掃路線数	30
路面清掃合計	35,464m
雨水枡清掃合計	927箇所

路面清掃車運転時間

$$T1 = \frac{L}{V} + \frac{\ell}{v}$$

T1: 作業に必要な運転時間

L: 清掃延長	→	29.2	km	(前年度実績手入力)
V: 清掃速度	→	6.0	km/h	(歩掛より※毎年確認【ブラシ0.1m ³ /km未満】)
ℓ: 移動距離	→	550	km	(自動入力)
v: 移動速度	→	30	km/h	

$$T1 = \frac{L}{V} + \frac{\ell}{v} = \frac{29.2}{6.0} + \frac{550}{30} = 23.20$$

設計実数 = T1 / L

$$23.20 / 29.2 = 0.7945 \quad \doteq \quad \boxed{0.794 \text{ h/km}}$$

移動距離(前年度実績手入力)

$$\begin{aligned} \ell &= \text{汚泥処理場往復距離 (km)} \times \text{前年度運搬回数 (回)} \\ &= 22 \times 25 \quad (\text{前年度実績手入力}) \\ &= 550 \end{aligned}$$

柵清掃車の運転時間

$$T1 = N \cdot t_1 \cdot K + \frac{\ell}{v} + N \cdot q \cdot t_2 + t_3 \cdot n$$

T1: 作業に必要な運転時間

N: 柵清掃数	→	868	個	(前年度実績手入力)
t ₁ : 柵1個当たり清掃時間	→	0.043	h/個	(前年度実績自動入力)
K: 清掃時間の補正係数	→	0.7		
ℓ: 移動距離	→	132	km	(前年度実績自動入力)
v: 移動速度	→	30	km/h	
q: 柵1個当たり清掃に要する洗浄水量	→	0	m ³ /個	
t ₂ : 水1m ³ 当たり給水時間	→	0	h/m ³	
t ₃ : 1回あたりの泥土排出に要する時間	→	0.18	h/回	
n: 泥土搬出回数	→	6	回	(前年度実績手入力)

$$\begin{aligned} T1 &= N \cdot t_1 \cdot K + \frac{\ell}{v} + N \cdot q \cdot t_2 + t_3 \cdot n \\ &= 868 \times 0.043 \times 0.7 + \frac{132}{30} + 868 \times 0 \times 0 + 0.18 \times 6 \\ &= 32 \end{aligned}$$

設計実数 = T1 / N

$$32 / 868 = 0.0369 \quad \doteq \quad \boxed{0.036 \text{ h/個}}$$

移動距離(前年度実績)

$$\begin{aligned} Q &= \text{汚泥処理場往復距離(km)} \times \text{前年度運搬回数(回)} \\ &= 22 \times 6 \text{ (前年度実績自動入力)} \\ &= 132 \end{aligned}$$

柵1個当たり清掃時間(前年度実績)

$$t_1 = 0.76V + 0.019$$

t₁: 柵1個当たりの清掃時間
V: 柵1個当たり土量

柵1個当たり土量(前年度実績)

前年汚泥量 30.43 t(前年度例年清柵清掃分)

比重 1.1t/m³ より

$$V = \frac{28}{1.1} \text{ m}^3$$

柵清掃箇所が 868 箇所より(前年度実績個数)

$$V = \frac{28}{1.1} \text{ m}^3 \div \frac{868}{868} \text{ 箇所} \div \frac{0.032}{0.032} \text{ m}^3/\text{箇所}$$

$$t_1 = 0.76V + 0.019 = 0.76 \times 0.032 + 0.019 = 0.043$$

○交通誘導員算出

○集水樹(例年路線)

樹清掃車1箇所当りの清掃時間 h (自動入力)

今年度樹清掃箇所数 箇所 (今年度実績手入力)

集水樹清掃時間

$$\underline{\underline{927 \times 0.036 \div 8 = 4.17 \div 5.00 \text{ 日(切り上げ)}}}$$

○集水樹運転時間

集水樹1箇所当りの清掃時間 h (自動入力)

今年度集水樹清掃箇所数 箇所 (今年度作業手入力)

集水樹清掃時間

$$\underline{\underline{0.013 \times 0 \div 8 = 0.00}}$$

○集水樹運転時間

集水樹1箇所当りの清掃時間 h (自動入力)

今年度集水樹清掃箇所数 箇所 (今年度作業手入力)

集水樹清掃時間

$$\underline{\underline{0.013 \times 0 \div 8 = 0.00}}$$

管渠清掃工(機械清掃)清掃作業 作業日当り作業量

m/日 (赤本第14章①作業日当り標準作業量より)

横断管高圧洗浄機清掃箇所 延長

m(手入力)

横断管高圧洗浄機清掃時間

$$\underline{\underline{0.00 \div 103.0 \div 0.00}}$$

合計 5日 + 0.00日 + 0.00日 + 0.00日 = 5.00日 \div 5人 \times 2人 =